

## 「大崎地区における高校の在り方検討会議」の報告書について

### 1 趣旨

高校教育改革の方向性を示す第3期県立高校将来構想（平成31年2月策定，計画期間：平成31年度～平成40年度）において，県内7地区の今後10年間の方向性を示しているが，大崎地区については，3学級以下の高校が半数を占め，充足率が低い状況にあることから，今後の中学校卒業生数の減少を考慮し，3ブロックに分けて学校の在り方について検討した上で，再編等を進めることとしている。

3ブロックは，具体的に「旧古川市部ブロック」，「東部ブロック」（遠田郡（旧田尻町含む），旧志田郡），「西部ブロック」（加美郡，旧玉造郡）の3ブロックと位置づけた。

このうち，まずは5校と学校数が多く，小規模校で定員に対する在籍者数の割合が低い状況にある東部ブロックにおいて，今後の大崎地区において想定される生徒数の減少等を踏まえ，地域のニーズに応じた魅力ある高校づくりを推進するため，「大崎地区における高校の在り方検討会議」を開催し，高校の今後の在り方について検討を行った。

### 2 検討会議の開催概要

#### （１）構成

- ・関係市町（大崎市，涌谷町，美里町）の市町長部局関係部課長及び教育委員会教育長
- ・関係する高校（松山，鹿島台商業，涌谷，南郷，小牛田農林）の校長，同窓会長等
- ・地元中学校長，高等学校PTA連合会大崎支部長，地区PTA連合会長
- ・県北部地方振興事務所地方振興部長，県北部教育事務所長，県教育庁教育次長（座長）

#### （２）開催経過

- 第1回検討会議（平成30年9月12日開催）  
大崎地区（東部ブロック）における高校の現状について
- 第2回検討会議（平成30年11月2日開催）  
望まれる学校像について
- 第3回検討会議（平成30年12月26日開催）  
大崎地区（東部ブロック）における高校の将来像①
- 第4回検討会議（平成31年1月25日開催）  
大崎地区（東部ブロック）における高校の将来像②
- 第5回検討会議（平成31年3月22日開催）  
大崎地区（東部ブロック）における高校の将来像③

### 3 「大崎地区（東部ブロック）における高校の将来像」の要点

#### （1）検討会議のまとめ

- 少子化等の社会が変化する中においても，東部ブロックに所在する学校全体で学びの選択幅を確保し，職業人材を育成する。
- 現在，東部ブロックに所在する5校のうち，松山高校，鹿島台商業高校，南郷高校を再編し，涌谷高校，小牛田農林高校と合わせた3校体制とする。
- 新設校に設置する学科については，既存校に設置されている専門学科及び学びを基本とした上で，併せて社会や地域ニーズに応じた新たな学科の設置も含めて検討する。

#### （2）継続検討事項

- 新設校について
  - ・ 特色ある学科構成や学習活動など魅力ある高校づくりのための方策
  - ・ 校舎を設置する場所
  - ・ 開校時期
- 涌谷高校での福祉に関する学びの在り方について
- 地域との連携について

### 4 今後のスケジュール

上記の継続検討事項を検討し，今年度中に第3期県立高校将来構想前期実施計画に反映させる予定。